

年度が替わり、私たちの活動も2年目に入りました。
それぞれの活動内容に特色が出始めてきました。
今回は、各メンバーそれぞれで活動を報告させていただきます。

対馬 慎太郎



オオヤマザクラをドローンで撮影しました！

今回のドローン撮影写真は嶽地区のオオヤマザクラです。岩木地区のPV動画を制作するためにいろいろな素材を撮り歩いています。自身のSNSでも岩木地区内外の作品を公開しているので、ぜひチェックしてみてください！ Instagram / Twitter @shin_12t



宮地周辺のオオヤマザクラ

弘前全体での活動もしており、観光課主催で弘前の未来の観光について話し合い、実行していくことを目的とする「ひろさき観光ミライラボ」への参加、広聴広報課と連携したSNSなどでの魅力発信など、いろいろな活動をしています。

辻村 春香

活動記録「いわき探検記」毎月発行中！

☆3月 味噌づくりワークショップ

味噌づくりの様子



マンボウ中でしたが、幸か不幸か、参加者が少なかったので、味噌のワークショップを開催しました。

葛原の農家さんの加工場で、葛原町会の女性3名と高屋町会の女性1名、計4名で、講師の手ほどきのもと、おいしくなるよう想いをかけながら、味噌を作りました。1年寝かした後が楽しみです♪

☆葛原町会 共有林・堰管理を見学

薪用木材の伐採



葛原地区では“薪ストーブに使う薪材を得るために、共有林を維持し続けてきた”とお話を伺い、管理作業に参加させていただきました。

4月末、営林署から許可をもらった区画の木材を伐採し、町会メンバーで分配していました。

作業途中、葛原町会の皆様からいろいろなお話も聞かせていただきました。

☆藍の栽培実験はじめます！

高屋町会にある畑の一角で、藍染めの原材料である“タデアイ”の栽培を始めました。

畑のすぐそばにある“ゆめみるこぎん館”さんにもご協力いただき、生育を見守っていきます。

無事に成長したら、生葉染めのワークショップを企画する予定です！



◆観客のいない演劇「ドラマ」

私が企画・実施しているのは「観客のいない演劇」です。一般的な演劇「シアター」に対して、「ドラマ」というふうに使われます。想像する・演じる・話し合う…といった「演劇的」なことをゲームのように展開して、みんなで想像したり、演じたりする時間を作っています。

◆ドラマ活動①：陶芸鑑賞を深く・楽しく 「モノ語り～りんご釉の景色を楽しむ～」



撮影：対馬慎太郎

鳴海要記念陶房館で、鳴海要氏の作品を題材に、参加者全員でひとつの物語を作る大人向けドラマワークショップを行いました。参加者のみなさまからは「陶芸って難しいモノだと思っていましたが楽しく鑑賞できました」「他者の感覚がやわらかく入ってくるのが心地良かったです」などの感想が。

◆ドラマ活動②：遊びと学びをつなぐ 「ドラマ・ちっく・タイム」



今年度4月から、岩木児童センター内で希望する児童を対象に行っています。

4月は変身あそび。5月は「魔法のなわとび」にチャレンジ！6月以降は教科学習に近づけたプログラムも作っていく予定です。

「エデュテインメント」という言葉をご存知ですか？ 「エデュケーション（学び）」と「エンターテインメント（娯楽）」をくっつけた造語です。「セサミストリート」や「キッザニア」が代表的。岩木を知って楽しみ、暮らしを楽しむエデュテインメントを作りたい！が私の願い。

大変そうに聞こえますが、ドラマの手法を使えば、大きな仕掛けや特別な機材は必要ありません。題材も、歴史・美術・自然・防災・脳トレ…なんでもアリ！

これまで実施した企画の他、岩木のどこで、どんなドラマが展開できるでしょう？ 私も考えながら日々過ごしておりますが、テーマ等のリクエストがございましたらぜひお寄せください。

◆さまざまな世代のサポートなど

◆津軽中学校のサポート活動

津軽中学校の「キャリア教育サポーター」として受け入れて頂くことになりました。まずは郷土の伝統文化を学ぶ「ふるさと出前講座」の授業からサポートを開始していきます。

学校と地域の架け橋を目指して活動する予定ですので、今後、岩木地区のみなさまにご協力をお願いをしに行く場合があるかもしれません。その折には、お力を貸して頂ければ幸いです。

◆そのほか…

中央公民館岩木館主催子育てサロン「岩木びよびよひろば」と、社会福祉協議会岩木支部主催の高齢者向け給食事業のサポートをしています。



びよびよひろばのお花見



公式SNS Facebook / Twitter

私たちの活動や業務内のできごとを発信中！
ぜひ覗いてみてくださいね！

